

(5) 日程、研究内容及び実施方法

時間 月日	午 前	午 後	夜
	8:30 12:00	13:00 17:00	19:00 21:00
7月2日(火)		受付開講式 本県社会教育の現状 (松本)	地域社会教育の諸問題 (水戸)
7月3日(水)	社会的条件の変化と社会教育行政 (湯上)	レクリエーションの理論と実際 (鈴木 国馬)	
7月4日(木)	社会教育施設の経営 (山崎、斎藤、佐藤利、村松、水戸)		
12月2日(月)		受付開講式 福島市の社会教育計画 (辺見)	情報交歓
12月3日(火)	社会教育行政計画の作成 (俵谷)	社会教育行政計画の作成 菅野、伊藤、小丸	演 習
12月4日(水)	生がい各時期における学習計画 (渡辺)	学習計画の作成 神野藤、植田、菅野	演 習
12月5日(木)	社会教育の技法 佐藤 社会教育主事の専門性 水戸		

(6) 研修会で作成した資料

- ① 昭和49年度市町村社会教育主事等研修会要項
- ② 同 市町村社会教育主事等研修会実施報告書

3 社会教育委員研究協議会

(1) 趣 旨

社会教育法制定以来25年を経過した今日、社会教育委員が果たしてきた役割を顧み、あわせて社会教育委員のあり方を究明するために、県内各地における活動状況を交歓し、社会教育の今日の課題について研究協議を行い、もって本県社会教育の振興に資する。

(2) 期日・会場・参加者数

- ① 期 日 昭和49年10月25日(金)～26日(土)
- ② 会 場 福島市飯坂町婦人会館
- ③ 参加者 市町村社会教育委員、社会教育課長

(3) 講師・助言者

- ① 講 師 文部省社会教育官、諸岡 和房
- ② 助言者 社会教育課長、主幹、主任社会教育主事

(4) 内 容

- ① 講 演 「生がい教育の立場に立つ社会教育事業の推進について」
- ② 研究協議 青少年教育部会、成人教育部会
- ③ 参加者 120名

4 社会教育研究協議会

(1) 目 的

社会教育行政関係者及び社会教育に関係する者の参加を得て、社会教育行政基盤の整備充実、社会教育推進上の諸問題について研究協議を行い、もって社会教育の進展に寄与する。

(2) 期日・会場・参加者数

期 日	教育事務所	会 場	参加者数
昭和49.12.9	県 北	伊達郡桑折町 福祉センター	(名) 141
昭和49.11.13	県 中	石川郡浅川町 中央公民館	135
昭和49.11.14	県 南	東白川郡矢祭町 公民館	117
昭和49.9.26	会 津	耶麻郡西会津町 公民館	122
昭和49.9.27	南 会 津	南会津郡松枝岐村	88
昭和49.9.18	相 双	相馬郡小高町 老人憩いの家	127
昭和49.10.24	い わ き	いわき市役所 8 F大会議室	113

(3) 講 師

- 山形工業短期大学教授 江 田 忠
- 保原町中央公民館長 佐藤 善右エ門
- 桑折町公民館長 菱 沼 正 人
- 社会教育課主幹 水 戸 金 正

(4) 助言指導者

- 会場地市町村長、同教育委員会教育長
- 主任社会教育主事、教育事務所社会教育主事

(5) 参 加 者

- 市町村長、市町村議会議員、教育委員、小中学校長、社会教育委員、公民館職員、公民館運営審議会委員、各種社会教育関係団体代表者

(6) 研究内容

- ① 週休2日制に伴う社会教育行政基盤の整備充実
- ② 生がい教育の立場に立つ社会教育事業の推進について